

大分県リハビリテーション支援センター活動報告 および地域リハビリテーション関連活動報告

＜記載項目＞

1. 平成26年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ
2. 平成26年度実施事業の詳細
3. おおいた食のリハビリテーション研究会活動報告
4. 大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告

1. 平成26年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ

中部保健所由布保健部圏域 圏域リハ職派遣事業所実地支援

県指定モデル事業所：若葉苑デイサービスセンター「ドリーム」

由布市指定モデル事業所：情和園リハビリテーションデイサービス「みもざ」

由布市社会福祉協議会湯布院事務所通所介護サービスセンター

①合同カンファレンス：平成 26 年 9 月 9 日

②事前打ち合わせ：平成 26 年 8 月 20 日、8 月 26 日、8 月 27 日

②初回評価：平成 26 年 9 月 2 日、9 月 4 日、9 月 5 日

③1 週間後：平成 26 年 9 月 9 日、9 月 11 日、9 月 12 日

④4 週間後：平成 26 年 9 月 30 日、10 月 2 日、10 月 3 日

⑤12 週後：平成 26 年 11 月 25 日、12 月 5 日、12 月 9 日

⑥合同カンファレンス：12 月 18 日

(米倉副作業療法士長、主任 PT 日高、主任 PT 佐藤(周)、OT 梅木)

由布市圏域リハ職派遣事業所実地支援報告会

平成 27 年 1 月 21 日

(副士長 OT 米倉、PT 日高、PT 佐藤(周)、OT 梅木)

平成 26 年度圏域リハ職派遣事業所実地支援事業報告会

平成 27 年 2 月 16 日 (米倉副作業療法士長、主任 PT 佐藤(周))

由布市地域支援事業

由布保健部圏域介護予防検討会

平成 26 年 6 月 19 日 (米倉副作業療法士長、主任 PT 日高)

すこやか健康サロン

向原老人クラブ（狭間）

平成 26 年 6 月 16 日、7 月 7 日、11 月 17 日、

平成 27 年 2 月 18 日、3 月 16 日 (主任 PT 佐藤(周)、PT 古庄)

中渕老人クラブ（庄内）

平成 26 年 7 月 11 日、9 月 12 日、

平成 27 年 1 月 15 日、2 月 16 日、3 月 20 日 (PT 吉村(修)、PT 若林)

下依地区（湯布院）

平成 26 年 6 月 19 日、7 月 17 日、11 月 20 日、

平成 27 年 1 月 15 日、2 月 19 日 (OT 村田、PT 狩野)

三船地区（挟間）

平成 26 年 7 月 1 日、8 月 5 日、

平成 27 年 2 月 3 日、3 月 3 日 (PT 出崎、PT 小原)

大龍東部 2 区（庄内）
平成 26 年 6 月 27 日、7 月 25 日、
平成 27 年 2 月 27 日、3 月 27 日（PT 首藤、OT 林）
橋爪東部 2 区（庄内）
平成 26 年 7 月 22 日、8 月 26 日
平成 27 年 2 月 24 日、3 月 24 日（PT 梶原、PT 西ノ園(歩)）
岳本地区（湯布院）
平成 26 年 6 月 26 日、8 月 28 日、10 月 23 日、11 月 27 日（PT 江畠、PT 松永）
計 31 回

由布市社会福祉協議会 湯布院事務所事業への講師派遣

「いきいき高齢者地域支援事業」

由布市社会福祉協議会湯布院事務所

平成 26 年 6 月 23 日、8 月 19 日、10 月 15 日、12 月 11 日

平成 27 年 2 月 20 日 （PT 佐藤(周)、主任 OT 足達）
計 5 回

「ふれあいいきいき健康サロン」

日時：平成 26 年 7 月 3 日

場所：湯布院町塚原公民館

内容：転倒予防、体操指導 （運動療法士：糸永）

さいき長寿苑そよ風運営推進会議講師派遣

日時：平成 26 年 9 月 26 日

場所：さいき長寿苑そよ風

内容：認知症向け体操及び車椅子シーティング等の個別指導
(米倉副作業療法士長)

大分県中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター実行委員会

平成 26 年 4 月 21 日、5 月 19 日、7 月 28 日、9 月 22 日、11 月 7 日

平成 27 年 1 月 19 日、3 月 16 日 （PT 長崎）

計 7 回

大分県中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター第 16 回連絡協議会

平成 27 年 3 月 4 日 （米倉副作業療法士長、看護師會川）

北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会

平成 26 年 11 月 26 日 （米倉副作業療法士長）

大分県地域リハビリテーション研究会運営部会

4/28(月)、6/11(水)、7/14(月)、8/18(月)、10/6(月)、11/10（月）、H27.2/18（水）

(米倉副作業療法士長、看護師會川)

平成 26 年度大分県介護予防市町村支援委員会第 1 回運動機能向上専門部会

12/24（水）

(県リハセンター長)

平成 26 年度大分県リハビリテーション協議会

11/27（木）

(県リハセンター長)

大分県地域リハビリテーション研究会 第 23 回役員会

5/12（月）

(県リハセンター長)

大分県地域リハビリテーション研究会 第 24 回役員会

H27.3/17（月）

(県リハセンター長)

2. 平成26年度実施事業の詳細

(1) 第 22 回三者会議

日 時：平成 26 年 4 月 23 日(水)
場 所：JCHO 湯布院病院 保健学習棟 3 階 研修室
出席者：県健康対策課より内田課長、赤峰参事
県高齢者福祉課より前田参事、竹永副主幹
広域支援センター代表者
地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会より鈴木会長

主な議題：県リハセンター並びに広域支援センターの H25 年度活動報告
県の進める健康増進計画と地域包括ケア（地域ケア会議）について
県リハセンター並びに広域支援センターの H26 年度活動計画
広域支援センター提出の検討議題について

(2) 第 12 回拡大運営会議

日 時：平成 26 年 5 月 21 日(水)
場 所：JCHO 湯布院病院 保健学習棟 3 階 研修室
出席者：県健康対策課より内田課長、赤峰参事
県高齢者福祉課より前田参事、竹永副主幹
関係団体代表者

主な議題：H25 年度県リハセンター並びに広域支援センターの事業報告
H26 年度県リハセンター並びに広域支援センター事業計画
県の進める健康増進計画と地域包括ケア（地域ケア会議）について
地域リハ活動の普及に向けた各職能団体の取り組み等の報告及び提出議題の検討

(3) 第 11 回合同研修会（大分県地域リハビリテーション研究会共催）

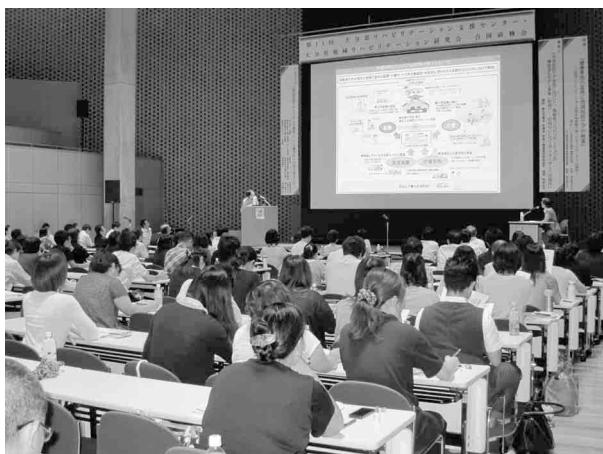
日 時：平成 26 年 7 月 27 日(日)
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議場
内 容：
①「H25 年度地域リハビリテーション活動報告と H26 年度の事業計画」
県リハセンター及び広域支援センター代表者
②講演「健康寿命の延伸と地域包括ケアの推進
～地域リハビリテーション支援体制整備で培ったネットワークへの期待～」
講 師：大分県福祉保健部健康対策課 参事 赤峰真由美
大分県福祉保健部高齢者福祉課 参事 前田耕作
③講演「地域包括ケア実現に向けて『高齢者リハビリテーションの機能強化モデル事業（新規）』のねらいとコーディネーターへの期待」
講 師：厚生労働省 老健局 逢坂悟郎

④シンポジウム「地域包括ケアシステムの構築Ⅱ～介護予防への取り組み～」
(昨年度の「地域包括ケアシステムの構築～自立支援に向けた杵築市の取り組み」
をうけて)

シンポジスト

NPO 法人 「笑顔」	理事長 後藤康代
豊後大野市の介護予防事業 「げんき学校」	高齢者福祉課介護保険係 小野正和
豊後高田市の介護予防事業の取り組み	豊後高田市保険年金課 瀬々賢幸
施設での介護予防への取り組み 高齢者ケアセンター茶寿苑 管理栄養士 曾我優子	

参加者数：約 257 名



(4) 第 23 回三者会議

日 時：平成 26 年 10 月 22 日(水)
場 所：JCHO 湯布院病院 保健学習棟 3 階 研修室
出席者：県健康対策課より内田課長、佐藤課長補佐
 県高齢者福祉課より前田参事、竹永副主幹
 県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会より鈴木会長
主な議題：今年度事業の進捗状況報告
 県からの報告・協議事項について

(5) 大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会（県リハセンター共催）

日 時：平成 26 年 11 月 30 日(日)
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議場
参加数：95 名
内 容：講演・展示・相談ブース
テーマ：「地域包括ケアシステム～自立支援を考える～」
 【生活習慣病予防・早期発見・介護予防】
基調講演「地域住民で支える地域づくり～保健所の関わり～」

講師：保健所 所長会長 藤内修二先生

講演：「介護予防に実際」

生活習慣病の早期発見を含めて、栄養、口腔、運動器。認知予防のチェックや予防に実際

講師：井野邊運営部長

展示（早期発見）：ブース及び相談コーナー

(6) 平成 26 年度地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修

日 時：平成 26 年 7 月 27 日(日)、8 月 27 日(水)、10 月 1 日(水)

場 所：(1 日目) 別府ビーコンプラザ 国際会議場

(2・3 日目 JCHO 湯布院病院 保健学習棟 3 階 研修室

受講者：21 名

2 日目内容：講義、グループワーク

講義 1 「地域リハビリテーション支援体制整備推進事業の成果と
地域リハ調整者・地域リハ協力員への期待」

講師：大分県健康対策課 課長補佐 佐藤紀美子

講義 2 「地域リハビリテーション活動と地域包括ケアシステム構築に
向けた取り組み」

講師：大分県高齢者福祉課 参事 前田耕作

講義 3 「地域包括ケアにおけるリハビリテーションについて」

講師：大分県リハビリテーション支援センター 運営部長 井上 龍誠

講義 4 「地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割」

講師：(公法)大分県作業療法士協会 佐藤 晓

講義 5 「地域包括ケアシステムにおける言語聴覚士の役割」

講師：(公社) 大分県言語聴覚士協会 佐藤 俊彦

講義 6 「社会福祉協議会の機能と役割」

講師：大分県社会福祉協議会 地域福祉部 部長 安部 信吾

グループワーク 1 「ケースを通じた地域包括ケアシステムの活用を考える
～地域資源を活かしていくためには何が必要か～」

※共通事例（竹田圏域の例）を通して各圏域の社会資源を活用した調整連携を考える。受講生は各地域に帰り自地域の連携状況をレポートにまとめ提出

3 日目内容：講義、グループワーク

グループワーク 2

「各地域での取り組み状況と問題点・課題を整理」

※ 提出レポートの中から 3～4ヶ所選出し、各圏域での調整者・協力員の活動や連携（事業者・行政部署）の状況をディスカッション

講義 7 「竹田圏域での地域包括ケアシステムの構築と地域リハ調整者・協力員への期待」

講師：竹田市役所 保険課

課長補佐 甲斐 香代子

講義 8 「竹田圏域での地域包括ケアシステム “りんどう” の活動と地域との連携」

講師：くらしのサポートセンター久住

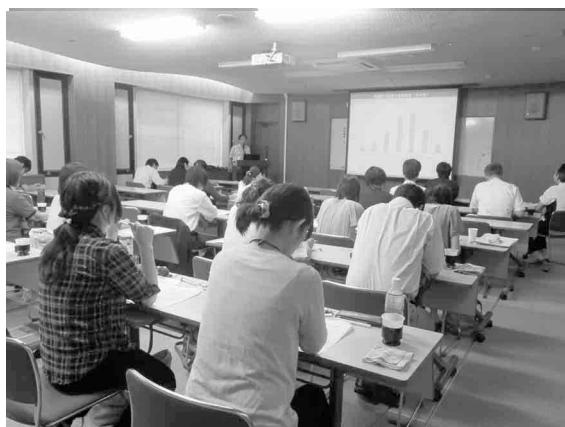
“りんどう”

事業支援員 高木佳奈枝

講義 9 「竹田圏域での地域包括ケアシステムの連携～事例を通して～」

講師：事例に関与した竹田地域包括支援センター

坂本 信江



※今年度は 11 名の地域リハ調整者、7 名の地域リハ協力員(市町村から委託された地域包括支援センター職員の場合)が誕生し、養成総数は 355 名となった。

※養成研修におけるグループワーク内容の要約資料「養成研修グループワークのまとめ」(資料 1) を卷末に添付した。

★ 「地域リハ調整者・地域リハ協力員圏域別人数」は末尾に添付 (資料 2) ★



資料 1

平成 26 年度 地域リハ調整者・協力員養成研修 2 日目・3 日目 ～グループワークのまとめ～

○ 2 日目（8 月 27 日）のグループワークについて

グループワークでは、圏域での実際の事例ケース（2 例）を用いて、圏域を分けず多職種がランダムに入るよう 4 グループを作り、A 事例、B 事例に分かれグループワークにて想定できる範囲内での地域資源や行政等への調整連携の案を考え、短期目標・長期目標を考える。

《テーマ》

「**ケース事例を通した地域包括ケアシステムの活用を考える**」
～地域の資源を生かしていくために何が必要か～

《参加受講者の職種》

保健師・看護師・理学療法士・作業療法士・ケアマネージャー・社会福祉士
介護福祉士

※多職種グループとなるよう 4 グループに分ける

※助言者にファシリテーターをお願いし、自己紹介・記録者・発表者の決定をした上で進行役としてまとめて頂く。（20 分程度）

○グループワークからの報告内容：5 分程度でまとめを発表

【グループ発表】

A 事例：脳梗塞 2 回、後遺症あり

B 事例：股関節の O P 後

1 グループ：B 事例

短期目標・長期目標に分け地域資源を活用しながら課題に対する支援を検討。

短期目標：筋力が向上し、自己管理を行いながら生活の質をあげる。

計画：①ゴミ出しができるようなリハメニュー（股関節の O P 後のリスク管理、又福祉用具の使用によってごみ出しも可能となればその支援もあり）

②サロンなどリハ以外での運動ができる通いの場作りをして習慣をもつ。

③難聴への支援：補聴器など。F A X の使用も今後の視野に入れる。

長期目標：地域での役割、社会参加ができる。

2 グループ：B 事例

自立度が高い方への今後の支援について検討した。

事例の特徴：外出多く友人が多い。おしゃべり好きである。社会参加もしている

以上の事から現在週 3 回利用している通院リハで入浴動作の問題や移動の面での自立を促す訓練を取り入れて継続する。ゴミ出しが重くて出来ない（I A D L）問題に対し民生委

員さんや近所の協力などインフォーマルの支援へ繋ぐ。近所の関係については地域により状況が違う為検討が必要。両方の難聴がある為悪徳業者などに騙されない為の支援も必要かと考えた。

3 グループ：A 事例

課題の整理：①金銭管理（使い道が分からない、使いすぎ）②生活環境（洗濯、入浴、整理整頓ができない）③食事（内容、栄養面の管理、食事指導）④脳梗塞 2 回（高次機能障害？一部動作ができない）⑤自宅前の階段（転倒のリスク）⑥お薬の管理、口腔機能の評価

支援の必要な計画：金銭管理（本人の能力低下、安心サポート利用）栄養面・環境整備に関して（要介護 1）ヘルパー利用によって一緒にゴミの分別、ゴミ出し、買い物（買い物時に食材で体にいいものなど伝え指導）かかりつけの病院の栄養士の訪問指導を入れ、ヘルパーにも指導いてもらう。通院リハ 3 回のうち 1 回を訪問リハとし自宅の状況に応じたりハビリ導入し、住宅改修の必要性の評価をする。入浴に関して誘われれば入るという事で訪問入浴の検討する。

4 グループ：A 事例

課題の明確化：①金銭感覚の低下②洗濯・そうじ等家事に対し意欲低下、必要性への理解力低下③食事内容の偏りから脳梗塞再発の恐れあり④会話能力の低下（脳梗塞後遺症）

目標：出来る能力はあるのではないかと考え【本人の能力を最大限に生かし身の回りのことが自分で出来る】を目標に挙げた。

計画立案：

インフォーマル）近所の方の呼びかけによるサロンへの参加。楽しみや生きがいの発掘をする

フォーマル）ヘルパーの利用にて一緒に家事動作を行い自分で出来るようにする。金銭感覚の低下に対し「日常生活支援事業」の安心サポートの利用。買い物の楽しみのため「買い物バス」「移動販売」への参加の提案

○まとめ

4 グループとも多職種からの様々な意見があり、多角的な視点からの目標設定や支援の計画ができた。地域資源や住民の状況には地域性がある為、本日のグループワークを参考に自地域に戻り地域の資源には何があるか、又どのように連携していくのか等を調べレポートにまとめ提出。その中から数か所の地域を取り上げ次回のグループディスカッションで情報共有する。

○3 日目（10月1日）のグループワークについて

2 日目の研修後、提出されたレポートの中から特色のある 4 か所の地域の地域資源や連携について県リハ運営部より説明をして各地域からの質問や実際の選出地域から補足説明から各圏域の特色・連携の工夫などの情報共有ができた。

3. おおいた食のリハビリテーション研究会 活動報告

本研究会は平成18年12月3日に発足し、平成27年6月現在での会員数は260名である。主な活動は年に2回の研修会と大分県社会福祉介護研修センターとの共催で実施している摂食・嚥下セミナーがある。また、おおいた食リハニュースを年4回発行している。

<本年度研究会活動報告>

おおいた食のリハビリテーション研究会 総会・第15回研修会

日 時：平成26年7月13日(日)

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

9:30～ おおいた食のリハビリテーション研究会事業・決算報告

10:00～ 「認知症の方への口腔ケアからの喫食支援～最後まで口から食べるために～」

講師：京都まちづくり口元気塾 塾長 金子みどり先生

11:40～ 終了

第8回摂食・嚥下セミナー(共催 大分県社会福祉介護研修センター)

目的：人間の活力の源である「食事」は、おいしく口から食べるという楽しさだけではなく、脳を刺激し生きる喜びにも繋がります。しかし、病院や施設、在宅では「食」に関する何らかの問題を抱えている方は数多く、多職種協働のケアにおいては大きな課題となっています。そこで、摂食・嚥下機能の専門家による知識と技術を学んでいただき、チームとして質の高い支援を提供できる人材を育成するために開催しています。

日 時：1日目 6月20日(金) 開講式、嚥下のメカニズム、嚥下障害への対応と支援

2日目 6月27日(金) 嚥下障害の評価について・観察と看護の視点

3日目 7月 9日(水) アプローチ、姿勢・呼吸へのアシスト、グループワーク、お口のリハレク

4日目 7月 27日(日) 摂食嚥下リハ(間接・直接訓練)、口腔について

5日目 8月 7日(木)・8月 8日(金)

摂食嚥下リハ(口腔ケア)、栄養管理について

6日目 8月 21日(木)・8月 22日(金)

嚥下食・介護、食べる喜びを支援する食事介助

7日目 9月 19日(金) 事例検討・事例報告・終了式

※5日目・6日目の実習は2班編成に分かれます。

対象者：介護福祉士、ホームヘルパー、看護師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士、調理員等

会 場：大分県社会福祉介護研修センター 小ホール

共 催：大分県社会福祉介護研修センター、おおいた食のリハビリテーション研究会

おおいた食のリハビリテーション研究会 第16回 研修会・交流会

日 時：平成27年3月15日(日)

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

9:30～ 受付

10:00～ 「医科歯科連携で支える在宅医療」

講師：敷戸グリーン歯科 山原 幹正先生

10:40～ 「高齢社会を支える歯科の役割」

講師：河原英雄歯科医院 河原 英雄先生

丸尾歯科医院 尾崎 洋美先生

12:10～ 研修・交流会

評価・訓練方法の実演・体験コーナー、

嚥下食の紹介と作り方コーナー、口腔ケアの実演と体験コーナー、

食べ方・食べさせ方の実演コーナー、

姿勢・ポジショニングコーナー、相談コーナー、

その他関連企業展示など

13:30～ 終了



写真1：河原英雄先生



写真2：交流会(嚥下調整食の紹介と作り方のコーナー)の様子

広報誌「おおいた食リハニュース」発行

○第7巻26号 平成26年7月7日発行

コラム：原点からの発信

特集：「医科歯科連携で生活を支える医療」を

○第7巻27号 平成26年9月20日発行

特集：第15回食リハ研修会

コラム：食べなかつたら歯磨きしなくてもいいのでしょうか

○第7巻28号 平成26年12月20日発行

特集：義歯の種類

コラム：多職種協働の連携が歯科を支える

※第7巻29号については次年度発行

特集：第16回食リハ研修会を終えて

26号
平成26年7月7日発行

おおいた食リハニュース
NDCS

一般社団法人 大分県歯科衛生士会
会長 有松 ひとみ

おおいた食のリハビリテーション研究会は、何らかの理由で摂食・嚥下に問題を抱える方を医療・介護・福祉の専門家が、リハビリテーションの視点で支援していくことを目的として平成18年に発足。今年で8年目を迎えました。知識や技術の向上と情報提供を通じて、少しずつですが連携作りから活動意識に活動していると感じておりますが、これからも奮闘と進化をめざす、原点に立ち返ってみるのも方法の一つのような気がします。

「食」という漢字は口に食べ物を運びそれにつながる事を現し、芳しい匂いに人が集まるという社会性を含んだコミュニケーションの意味もあるそうです。そこからの発想によると、生き生きと活動し成長する栄養素攝取だけでなく、四季を味わい、時を楽しみ、心の滋養として暮らしを支援していくことが今後求められていると感じております。思い出や大切な場面に、個々の「食」があるように、それを支撐する職種として、これからも皆さんと一緒に考え取り組んでいかなければと思います。

食育や運動向上、扶食扶便、口腔ケアやその他の様々なアプローチが、各専門職のともで実践することで自立生活の支援や暮暮の維持に繋がり、東洋の健康増進にも寄与できれば幸いです。

4. 大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告

平成 17 年 11 月結成の本連絡協議会は、平成 27 年 2 月末現在で会員数 152 名となった。

平成 26 年度のスキルアップ研修会を例年通り 1 回開催した。会員以外にも拡く参加を呼びかけるため県リハ主催の第 4 回地域包括ケアシステム研修会と共同開催とした。

○平成 26 年度スキルアップ研修会・第 4 回地域包括ケアシステム研修会

テーマ 「地域リハからまちづくりを考えるⅡ」

日 時：平成 27 年 5 月 16 日（土）12:50~16:20

場 所：男女共同参画プラザ「アイネス」大研修室 〒870-0037 大分市東春日町 1-1

参加数：179 名 <会員・関係者（36）一般参加者（143）>

内 容：

講 演 1 「地域包括ケアと地域リハビリテーション」

講 師：兵庫県豊岡保健所 所長 柳 尚夫氏（医師）

（全国地域リハビリテーション研究会 会長）



講 演 2 「地域包括ケアにおけるリハ専門職の役割～大東市の実践紹介～」

講 師：大阪府大東市保健医療部高齢支援課 逢坂 伸子氏（理学療法士）



資料2

地域リハ調整者・地域リハ協力員 圏域別人数

地域名	市町村、保健所、広域支援センター名	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度	H20年度	H19年度	H17年度	H16年度	H15年度	合計
東国東	国東市	0	0	0	0	0	0	2	—	—	—	—	2
	国見町	—	—	—	—	—	—	—	0	1	0	0	1
	国東町	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	1	1
	武蔵町	—	—	—	—	—	—	—	1	0	1	0	2
	安岐町	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	姫島村	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	東部保健所国東保健部	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0
	国東保健所	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	1	1
	国東市民病院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	4
	国東市地域包括支援センター	0	0	0	0	1	0	0	0	—	—	—	1
別杵速見	別府市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	杵築市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	日出町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	東部保健所	0	1	1	0	0	0	1	—	—	—	—	3
	別府県民保健福祉センター	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0	2
	別府県民保健福祉センター日出保健支所	—	—	—	—	—	—	—	1	0	0	0	1
	別府リハビリテーションセンター	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	7
	杵築市地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	1	0	—	—	—	2
	日出町地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
	通所リハ事業所みょうばん・みょうばんクリニック	0	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
大分	泰生の里地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	0	—	—	—	1
	大分市	2	2	0	1	1	1	4	2	0	1	0	14
	由布市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	中部保健所由布保健部	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0
	別府県民保健福祉センター由布保健支所	—	—	—	—	—	—	—	0	1	0	1	2
	大分市保健所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	井野辺病院	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	5
	大分岡病院	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	1	7
	東陽地域包括支援センター	0	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター	0	0	0	1	0	1	1	0	—	—	—	3
	城南・賀来地域包括支援センター	0	1	0	1	0	0	1	0	—	—	—	3
	城東地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	1	—	—	—	2
	原川・鶴崎地域包括支援センター	0	0	0	0	1	0	2	0	—	—	—	3
	明野地域包括支援センター	0	0	0	0	1	0	0	0	—	—	—	1
	王子・大分西地域包括支援センター	0	0	0	0	2	0	0	0	—	—	—	2
	大東・東陽地域包括支援センター	0	1	0	0	0	1	1	1	—	—	—	4
	植田地域包括支援センター	0	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	植田・植田西地域包括支援センター	—	—	—	1	1	0	0	4	—	—	—	6
	植田南・植田東地域包括支援センター	—	—	—	—	—	0	1	2	—	—	—	3
	植田東地域包括支援センター	0	0	0	1	1	1	—	—	—	—	—	3
	植田南地域包括支援センター	1	1	0	0	1	3	—	—	—	—	—	6
	植田西地域包括支援センター	1	0	2	0	0	1	—	—	—	—	—	4
	竹中・判田地域包括支援センター	1	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	2
	佐賀関・神崎地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	1	—	—	—	2
	野津原地域包括支援センター	1	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	由布市地域包括支援センター庄内事務所	0	0	0	0	0	0	1	1	—	—	—	2
	小野鶴養生苑	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	大分豊寿苑	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	由布市地域包括支援センター挾間事務所	0	0	1	0	0	0	1	0	—	—	—	2
	由布市地域包括支援センター湯布院事務所	0	0	0	0	0	0	0	1	—	—	—	1
臼津	臼杵市	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
	津久見市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
	中部保健所	0	0	1	0	0	1	0	—	—	—	—	2
	臼杵保健所	—	—	—	—	—	—	—	0	1	1	1	3
	臼杵市医師会立コスモス病院	0	0	0	0	2	0	2	2	1	1	1	9
	臼杵市地域包括支援センターコスモス	0	0	1	0	1	2	1	0	—	—	—	5
	津久見市地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	—	—	—	—	1

佐 伯	佐伯市	0	0	1	0	3	1	0	2	2	2	2	13
	佐伯市上浦振興局	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	佐伯市米水津振興局	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	南部保健所	0	1	1	0	0	0	0	—	—	—	—	2
	佐伯県民保健福祉センター	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	4
	長門記念病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
	佐伯市中央地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	—	—	—	—	1
大 野	豊後大野市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4
	豊肥保健所	0	0	2	0	2	0	0	—	—	—	—	4
	大野県民保健福祉センター	0	0	—	—	—	—	—	1	1	1	1	4
	みえ病院	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	1	5
	豊肥圏域竹田地域リハ広域支援センター	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
竹 田	竹田市	2	1	1	0	1	0	0	0	1	0	3	9
	竹田保健所	—	—	—	—	—	—	—	0	1	1	1	3
	大久保病院	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	ヴァルドグラスくじゅう	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	竹田市地域包括支援センター	2	0	2	—	—	—	—	—	—	—	—	4
日 田 玖 珠	日田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	九重町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	玖珠町	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3
	西部保健所	0	0	0	1	1	0	0	—	—	—	—	2
	日田玖珠県民保健福祉センター	—	—	—	—	—	—	—	0	1	0	1	2
	大分県済生会日田病院	0	0	1	2	1	2	0	0	1	0	1	8
	日田市西部地域包括支援センター	0	1	0	1	0	0	1	0	—	—	—	3
	日田市南部地域包括支援センター	0	0	1	1	0	0	2	0	—	—	—	4
	日田市中央地域包括支援センター	0	2	0	1	0	2	2	0	—	—	—	7
	日田市東部地域包括支援センター	0	0	0	2	0	0	1	0	—	—	—	3
中 津	玖珠町地域包括支援センター	1	0	1	—	—	—	1	—	—	—	—	3
	中津市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3
	北部保健所	0	0	2	2	1	0	1	—	—	—	—	6
	中津保健所	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	1	3
	川嶽整形外科病院	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4
宇 佐 高 田	中津市地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
	宇佐市	0	0	2	0	0	0	0	1	1	2	2	8
	豊後高田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	北部保健所豊後高田保健部	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0
	宇佐高田県民保健福祉センター宇佐保健部	—	—	—	—	—	—	—	0	1	0	1	2
	宇佐高田県民保健福祉センター豊後高田保健部	—	—	—	—	—	—	—	1	0	0	0	1
	介護老人保健施設清流荘	—	—	—	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	佐藤第一病院	1	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	4
	宇佐圏域地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
	安心院圏域地域包括支援センター	0	0	0	1	0	1	1	0	—	—	—	3
県 リ ハ セ ン タ ー	院内圏域地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	0	1	—	—	—	1
	豊後高田市地域包括支援センター	0	0	0	0	2	2	0	0	—	—	—	4
	計	18	24	34	23	32	34	48	37	34	31	40	355

※H26年度末現在